

第18回 FIGエアロビック世界選手権大会 報告写真

(第1回FIGジュニア世界選手権大会 第11回FIG世界年齢別競技会)

主 催: 国際体操連盟 (Federation of International Gymnastics)
 期 日: 2024年9月20日～29日
 開催地: イタリア (ペサロ)
 日本代表: ユース9名、シニア15名が出場
 参加国: 37か国

❖シニア女子シングル部門

北爪選手は、各国を代表する64名が出場した予選を一位通過し、決勝の舞台でも21.450点の高得点で堂々の優勝。「緊張感が最高に達した会場で実力を出し切れるのは素晴らしい!」と、大会関係者からも絶賛されました。



❖シニア男子シングル部門

齊藤選手は、完成度の高い安定した演技で、強豪ひしめく21.400点で惜しくも準優勝。美しい日本の体操をエアロビックでも体現しました。



❖シニアミックスペア部門

17組が出場したミックスペア部門。齊藤・北爪ペアは他の追従を許さない見事な一致性と完成度で20.500点で優勝。

来年中国の成都で8月に開催される第2のオリンピックと呼ばれるワールドゲームズの出場権も獲得しました。



❖その他、日本代表の成績

19チームで競ったエアロダンス部門で日本代表は、健闘して見事6位に入賞しました。
また、世界年齢別競技会のグループ部門では、決勝進出を果たし、7位になりました。

